

第31回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
発表要領 (発表者用)

1. 口頭発表

(ア) 場所

*口頭発表会場は、大ホールです。

(イ) 受付

*集合時間等の指定はありません。

(プログラムを参考に、各自の発表に間に合うよう到来場下さい)

(発表前に自分でポスター掲示をされる方は、その時間を見込んで来場下さい)

*来場後は、2階の受付に設置する「参加証持参者(発表者)」用受付で参加証を提出し、受付願います。
(引き換えに名札ホルダー等を貸与予定です。)

(ウ) 口頭発表資料

*スクリーンに投影する発表資料(普通紙A4横:2~3枚)は、各自で印刷の上、持参下さい。

(事前および事後に提出の必要はありません)

(パワーポイント等の電子データを用いた発表はできません。必ず印刷物をご用意ください)

(エ) 待機

*ステージに向かって右側最前列に発表者控え席を

6席設けています。発表者控え席への案内呼び出し等はありませんので、発表者はご自分の発表15分前になりましたら、自発的に発表者控え席に発表順に着席し、待機願います。

なお、上記以外の時間帯は、一般参加者同様に参加者席でご聴講下さい。

(オ) 口頭発表方法

*発表台は、ステージに向かって右側に設置します。

*前の発表が終了次第直ちに発表台に進み、司会者から案内があればすぐに発表を始めてください。

*発表台上の書画カメラの指定の箇所に原稿を置き、発表して下さい。

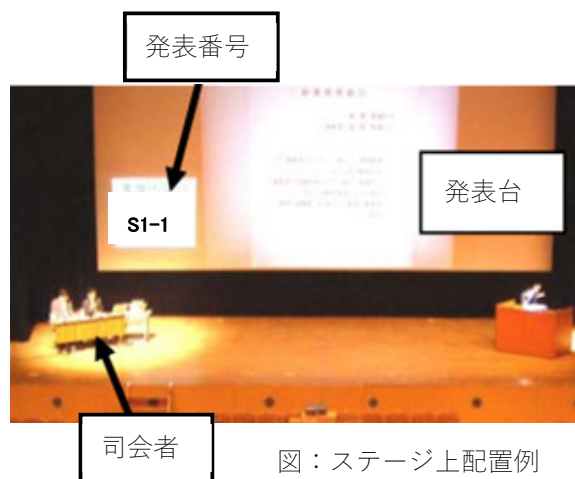
*発表台には、投影用の「書画カメラ」等が設置されています。(すべて調整済みで、これらには触れないで下さい)

*一般の研究発表は、3分です(交代時間も含まれます。)
(発表開始2分30秒後に1鈴、3分後に2鈴を鳴らします。2鈴が鳴ったら速やかに次の発表者と交替して下さい。)

*企業PRプレゼンの発表は、5分です(交代時間込)。
(発表開始4分30秒後に1鈴、5分後に2鈴を鳴らします。2鈴が鳴ったら速やかに終了して下さい。)

(カ) 発表後

*発表後は、発表台後方の舞台袖の通路を通して退出して、聴講席で他の発表を聴講下さい。



【書画カメラとは】
普通紙の発表原稿を上部から撮影し、プロジェクターを経由してスクリーンに投影するもの。
(A4横書きの原稿がスクリーン全体に投影されるサイズです。)

原稿をここに置く

- * 該当セッションの口頭発表が終了したら、ポスター会場に移動して、ポスター発表（参加者からの質問に回答）して下さい。

2. ポスター発表

(ア) 場所

- * ポスター会場は、3階の国際会議場及びラウンジです。

(イ) 発表資料（ポスター）

- * 当日、各自で持参下さい。（事前に会場や事務局宛て等には送付しないで下さい。）
- * ポスターは、幅85cm、高さ180cmで作成してください。（1枚でも複数枚の貼り合わせでも可。）

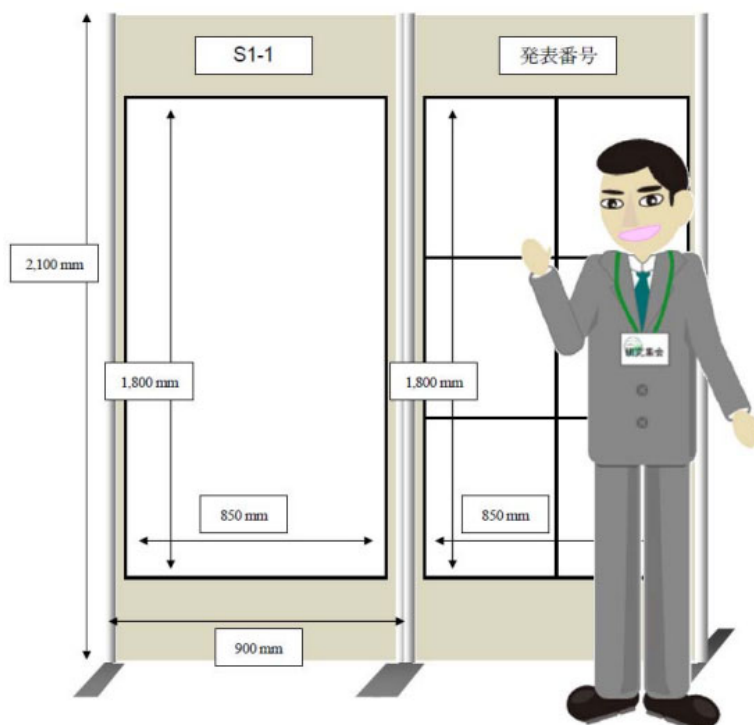
(ウ) ポスターの掲示時間

- * 当日、各自で掲示・撤去願います。
- * 掲示開始： 該当セッションの口頭発表が終了するまでに掲示下さい。（掲示の開始は、発表日の受付開始後であればいつでも可能です）（翌日の発表分を前日の終了後に掲示することはご遠慮願います）
- * ポスターの撤去： 当日の最終セッションのポスター発表時間終了後速やかに撤去して下さい。（撤去したポスターは、会場には捨てずにお持ち帰り下さい）

(エ) ポスターの掲示方法

- * ポスター会場入口の仮設事務局に、掲示する旨連絡した後、掲示して下さい。
- * ポスターは、セッション番号、発表番号によって指定された箇所（予め、壁面または展示パネルに表示の予定）に掲示下さい。
- * 壁面および展示パネルは、画鋲を用いて貼り付けてください。（数に限りがございますが、画鋲は事務局でも貸与可能です）

参考：ポスターパネルのイメージ



以上